令和7年度(2025年度)前期(特色)選抜入学者選抜要項

熊本県立岱志高等学校(全日制)

〒864-0041 熊本県荒尾市荒尾 2 6 2 0 番地 1 TEL (0968) 63 - 0384 FAX (0968) 63 - 0385

本校の入学者選抜は、「令和7年度(2025年度)熊本県立高等学校入学者選抜要項(熊本県教育委員会)」に基 づいて実施する。

1 学科・コースの募集人員

777 - 八切牙木八尺				
学科・コース	募集人員	募集定員に占める割合		
普通科アドバンストコース	28人	40人の70%		
普通科キャリアコース	28人	40人の70%		
普通科スポーツコース	14人	20人の70%		
普通科美術工芸コース	14人	20人の70%		

2 出願資格

入学を志願できる者は、次の(1)、(2)をともに満たしていることを在学又は出身中学校等の校長が確認した者で、かつ、(3)~(5)のいずれかに該当する者とする。 (1)前期(特色)選抜において、本校校長が定めた重視する観点を理解し、希望する者 (2)合格した場合は、必ず入学する者

(3) 中学校(義務教育学校及び特別支援学校中学部を含む。)を卒業した者又は令和7年(2025年)3月に卒 業見込みの者

(4) 中等教育学校の前期課程を修了した者又は令和7年(2025年)3月に修了見込みの者

(5) 学校教育法施行規則第95条の各号のいずれかに該当し、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認め

(以下、中学校、義務教育学校、中等教育学校前期課程及び特別支援学校中学部を「中学校」という。ただし、 中高一貫教育(連携型)に係る入学者選抜を除く。)

3	本校の重視する観点				
	学科・コース	重視する観点			
	普通科 アドバンストコース	本校への明確な進路意識を持つ者で、次の①~③のすべてを満たす者。 ① 基本的な生活習慣と基礎的な学力が身に付いており、本校の教育活動に積極的に取り 組む意思がある者。			
		② 中学校で部活動や学校行事、生徒会活動やボランティア活動等に積極的に参加し、本 校でも参加する意欲がある者。			
		③ 地域や国際社会の諸課題について高い関心があり、本校の教育活動をとおして、上級学校に進学できる学力や探究力、問題解決力や自己表現力を高め、社会に貢献したいという強い意欲がある者。			
	普通科 キャリアコース	本校への明確な進路意識を持つ者で、次の①~③のすべてを満たす者。 ① 基本的な生活習慣と基礎的な学力が身に付いており、本校の教育活動に積極的に取り 組む意思がある者。			
		② 中学校で部活動や学校行事、生徒会活動やボランティア活動等に積極的に参加し、本校でも参加する意欲がある者。			
		③ 職業や地域活動について高い関心があり、本校の教育活動をとおして、職業観を深め、 社会人基礎力を身に付けることで、社会へ貢献したいという意欲がある者。			
	普通科 スポーツコース	本校への明確な進路意識を持つ者で、次の①~③のすべてを満たす者。 ① 基本的な生活習慣と基礎的な学力が身に付いており、本校の教育活動に積極的に取り 組む意思がある者。			
		② 中学校において、スポーツ活動に意欲的に取り組んできた者で、本校スポーツコース の教育活動や運動部活動へ積極的に参加し、体力・競技力の向上を目指す意欲がある者。 ③ 将来、競技者や運動指導者・支援者を目指し、本校スポーツコースで学んだことを生 かして、社会に貢献しようとする意欲がある者。			
	普通科 美術工芸コース	本校への明確な進路意識を持つ者で、次の①~③のすべてを満たす者。 ① 基本的な生活習慣と基礎的な学力が身に付いており、本校の教育活動に積極的に取り 組む意思がある者。			
		② 美術・工芸分野への興味・関心が高く、美術的表現力に優れ、その向上を目指す意欲がある者。 ③ 本校美術工芸コースで学んだことを生かして、将来、社会に貢献しようとする意欲がある者。			

通学区域等

通学区域は、 熊本県立高等学校の通学区域に関する規則により、県下全域とする。

同規則第4条による特例は、次のとおりとする。 通学区域外(以下、「学区外」という。)となる県外からの出願者に入学を許可し得る数は、募集人員の5パーセ 回規則第4条による特別は、例のとおりとする。 通学区域外(以下、「学区外」という。)となる県外からの出願者に入学を許可し得る数は、募集人員の5パーセント以内とする。ただし、福岡県大牟田市に保護者の生活の本拠がある出願者に入学を許可し得る数は、募集人員の20パーセント以内とする。 通学区域内(以下、「学区内」という。)の受検者数が募集人員を超えていない場合、前期(特色)選抜における 募集人員内において、学区外の出願者について、上限を超えて入学を許可することができる。

出願期間

令和7年(2025年)1月21日(火)から1月24日(金)までの間、毎日午前9時から午後4時までとし、 最終日は正午までとする。なお、郵送による出願の場合は、1月23日(木)までの消印のあるものに限り受け付 ける。

5 出願手続等

(1) 出願手続

出願者による手続

出願者は、次の書類等を在学する中学校長又は出身中学校長(以下、「出身中学校長」という。)を経由して 本校校長に提出する。

(ア) 入学願 [本校所定の様式]

- 入学願記載事項の証明に当たっては、出身中学校長は、厳正な調査に基づいて責任ある証明をしなけれ ばならない
- 本校の学区外の中学校出身者で、学区内として出願する者は、保護者の生活の本拠が学区内にあるということを証明できる書類を添付しなければならない。 学区内、学区外の記載について疑義がある場合は、本校校長は、出願した者に対し、その保護者の生活の本拠が学区内にあるということを証明する書類を提出させることができる。 受検票(「前期(特色)」を○で囲む。)〔本県所定の様式3〕 写真票(「前期(特色)」を○で囲む。)〔本県所定の様式4〕 入学者選抜手数料約は、800円に対する。 第200円に対する。 第200円に
- (エ) 入学者選抜手数料納付証明書貼付台紙 [本県所定の様式5] 入学者選抜手数料は、2,200円とする。指定の納付書により、令和6年(2024年)12月16日(月)から令和7年(2025年)1月24日(金)正午までに指定されたコンビニエンスストアで納付後、入学者選抜手数料納付証明書を様式5に貼付する。いったん納付した入学者選抜手数料は、理由のいかんを問わず返付しない。なお、留意事項については、納付書裏面を参照すること。
 (オ) 自己申告書 [本県所定の様式6] a 出願者のうち、欠席日数が1年間で30日以上の者については、自己申告書を提出することができる。ただし、30日未満の日数であっても希望する者は提出することができる。 b 自己申告書(様式6をコピーして使用しても可。)は、出願者本人が記入する。 c 自己申告書は、本人の氏名、郵便番号、住所を記入した返信用封筒(定形。切手は不要。)を同封の上、厳封した後、出身中学校長に提出する。なお、提出する封筒には、中学校名、氏名を記入しておくこと。また、いずれの封筒も出願者が準備すること。 d 出身中学校長は 自己申告書が提出された場合 これを入学願 調査書等とともに 本校校長に提出し

に、いっれの封同も山願有が準備すること。 出身中学校長は、自己申告書が提出された場合、これを入学願、調査書等とともに、本校校長に提出し

なければならない。 県外公立高等学校入学志願についての証明書 [本県所定の様式24]

県外中学校出身者で本校に出願する者は、県外公立高等学校入学志願についての証明書を添付しなければ

中学校長による手続 出身中学校長は、出願者から提出された上記アの(ア)~(カ)のほか、次の書類を本校校長に提出する。) 調査書〔本県所定の様式7〕

- 出身中学校長は、調査書を令和7年(2025年)1月21日(火)から1月24日(金)までに、 校校長に提出しなければならない。受付時間は、午前9時から午後4時までとし、最終日は、正午までと

- (2) 出願の制限

出願は、公立学校のうち、1校1学科・コース限りとする。第2志望を申し出ることはできない。 (3) 出願変更

いったん出願した場合は、変更はできない。

(4) 出願取消し

やむを得ない事情のために出願を取り消す場合は、令和7年(2025年)1月27日(月)から1月31日(金)午後4時までに、本人、保護者及び出身中学校長連署の上、文書で本校校長に届け出なければならない。(5)県外中学校出身者で本校に出願する場合

原外中学校田身有で年校に田願りる場合 県外中学校出身者で本校に出願する者は、5の(1)アに示した必要書類等を本校校長に提出すること。 当該中学校長は、成績一覧表〔本県所定の様式8〕については当該教育事務所長等の証明が不要なため、県 教育委員会ホームページに掲載する県外中学校出身者用の様式を使用すること。熊本県教育委員会(熊本市中 央区水前寺6丁目18番1号、熊本県教育庁県立学校教育局高校教育課長宛て)及び本校校長に各1部を令和 7年(2025年)1月21日(火)から1月24日(金)までに、提出しなければならない。 出願に当たっての必要な書類は、本校校長に請求すること。

6 選抜

(1) 実施日

令和7年(2025年)2月3日(月)

(2) 検査場

熊本県立岱志高等学校

(3) 検査時間割

果百吋间.	一十川コド	未口勿川	一个人人// 一个 日本日			V: >= </th
	開始時刻	終了時刻	普通科アドバンストコース	普通科 キャリアコース	普通科スポーツコース	普通科 美術工芸コース
第1時限	9:30	10:20	小論文	小論文	小論文	小論文
第2時限	10:40	終わり次第	集団面接	集団面接	実技検査	実技検査

(4) 検査内容

- (株宜内谷) 出願者全員に対して、小論文を実施する。小論文は、50分で実施し、内容は、「身近な地域や世界でみられる課題に関するテーマに対し、意見を述べる」。(テーマは、検査当該時間に示す。) 普通科アドバンストコース及び普通科キャリアコースは、集団面接(15分程度)を実施する。 普通科スポーツコースの実技検査は、次の3種目の中から1種目を選択する。 種目: [ラグビーフットボール・バレーボール・新体力テスト]

普通科美術工芸コースの実技検査は、100分で実施し、内容は、水彩画「静物写生」とする。画用紙は水彩用紙(B3判 364×515mm)を使用する。

入学者の選抜は、出身中学校長から送付された調査書、成績一覧表等の書類及び検査内容の結果を資料とし、本校の重視する観点に沿って、総合的な判断のもとに行う。 なお、選抜資料の取扱は、以下のとおりである。

学科・コース	選抜資料の取扱		
普通科アドバンストコース	小論文3割、面接3割、調査書4割		
普通科キャリアコース	小論文3割、面接3割、調査書4割		
普通科スポーツコース	小論文2割、実技検査6割、調査書2割		
普通科美術工芸コース	小論文2割、実技検査6割、調査書2割		

(6) 受検者の携帯品

受検票 イ 筆記用具、消しゴム ウ 上履き (スリッパ)、下足入れ袋

実技検査に必要な用具 工

普通科スポーツコース

実技検査に適した服装(ゼッケンは本校で準備する。)、運動靴2足〔体育館用シューズ、屋外用シュー ズ (スパイクは不可)]

(イ) 普通科美術工芸コース

鉛筆、消し具(消しゴム・練りゴム)、水彩絵の具、筆、パレット(左記以外は本校で準備する。) 〔注意〕下敷き、電卓、計算機能・辞書機能・地図表示機能を持つ時計、移動通信機器(携帯電話等)、ウェアラブル端末(スマートウォッチ等)等、検査上公正を欠くものの検査を実施する教室(実技検査を実施する場所も含む。)への持ち込みは許さない。

選抜結果の通知等

選抜結果は、令和7年(2025年)2月10日(月)に、本校校長から出願者の出身中学校長に通知〔本県所定の様式9〕するとともに、合格内定者に対しては、出身中学校長をとおして本人に通知〔本県所定の様式10〕 する。

ただし、選抜結果の通知書は、出願者の出身中学校長又はその代理者に手交することができる。 なお、電話による問い合わせには応じない。

合格者の発表

令和7年(2025年)3月12日(水)に、後期(一般)選抜の合格者と同時に、受検番号で発表する。本校における掲示の発表は行わず、特設Webページで発表する。詳細については、別途通知するとともに県教育委員 会のホームページに掲載する。 合格者に対しては、同日午前10時から午前12時まで本校第一体育館で制服等の採寸を予定している。

不合格者の取扱い

- (1) 選抜の結果、不合格になった者は、改めて後期(一般)選抜に出願することができる。なお、本校に再び出願する場合は、出願に必要な書類のうち、調査書、成績一覧表を省略するものとする。 (2) 不合格者の中で自己申告書を提出した者については、その自己申告書を出願者本人宛て、親展便にて返却する。

10 合格者説明会

日時 令和7年(2025年)3月25日(火)午後2時から(受付 午後1時30分)

本校第一体育館

(1) 入学に必要な諸連絡を行うので、保護者同伴のうえ、必ず出席すること。(筆記用具を持参すること。)(2) 本人がやむを得ず出席できない場合であっても、保護者は出席すること。無断で欠席した場合は、合格を取り 消すことがある。

11 納入金

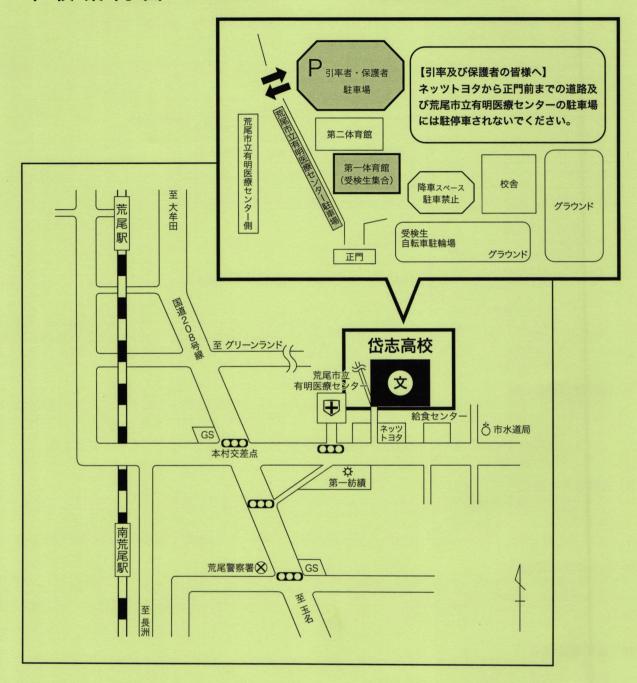
(参考として、令和6年度(2024年度)本校の金額を記載。)

(1) 全日制課程

	入学金		
教育振興費 (月額)	PTA運営費 (月額)	合 計 (月額)	(入学時納入)
2,200円	1,500円	3,700円	5,650円

※PTA会費は4期〔3ヶ月分を年間4回(1年は以幣(4月)・7月・9月・11月の4回〕に分けて納入 上記の他に、教科書及び学年費(副教材等)の費用が別途必要である。(合格者説明会時に詳細を説明する。)

本校案内図



【交通アクセス】最寄りの各JR駅から岱志高校までのアクセス

- ・JR 南荒尾駅より約2.4km (自転車…約 10 分)